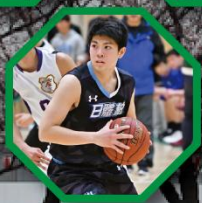




PRESENTS

TOSHIN



大会報告書



大会要項	・・・ 02
パートナー	・・・ 03～04
最終順位	・・・ 05
大会結果	・・・ 06
表彰	・・・ 07～08
会場内露出	・・・ 09～14
WEB露出	・・・ 15～16
取り組み紹介	・・・ 17～18
出場チーム	・・・ 19～20
大会の様子	・・・ 21～24
御礼	・・・ 25～26

大会要項



大会名称： 2018 バスケットボールジャパンカップ U18 Presents by 東進ハイスクール

略 称： b j CUP U18

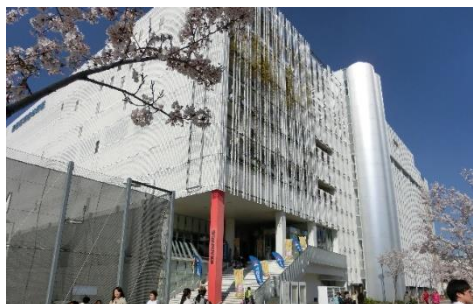
大会趣旨： 全国からチームを招聘し、他地域の子どもたちの交流の場、全国大会を経験する場を提供する

主 催： 一般社団法人バスケットボールジャパンアカデミー

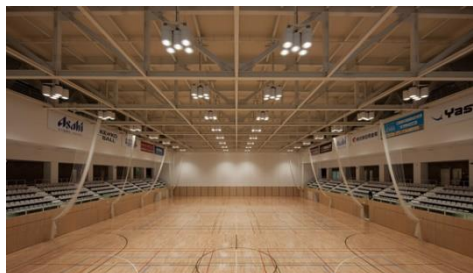
日 程： 2018年4月3日（火）～4月4日（水）

会 場： 墨田区総合体育館
〒130-0013 東京都墨田区錦糸4-15-1

▶ 外観



▶ 体育館内



大会ロゴ：



特別協賛

東進ハイスクール（株式会社ナガセ）

東進ハイスクール

ドリンクパートナー

ビタミン炭酸MATCH（大塚食品株式会社）

ビタミン炭酸
MATCH

フォトパートナー

株式会社P & P 浜松

PROFESSIONAL PROMOTER
株式会社P&P浜松

パートナー

株式会社ファミリー水道設備

株式会社ファミリー水道設備

NSGアカデミー

NSGアカデミー

協力

学校法人立志舎 専門学校日本スクールオブビジネス
専門学校日本スクールオブビジネス21

専門学校日本スクールオブビジネス

プリンテック株式会社

Printec

サンフォード株式会社

AXF
EXISFILM

シーズンパートナー



オフィシャルパートナー

東進ハイスクール（株式会社ナガセ）

東進ハイスクール

株式会社サーティファイ



バスケットボールスキルアップテスト



株式会社ECC



オフィシャルボールパートナー

スポルディング・ジャパン株式会社



メディアパートナー

スポーツニッポン新聞社

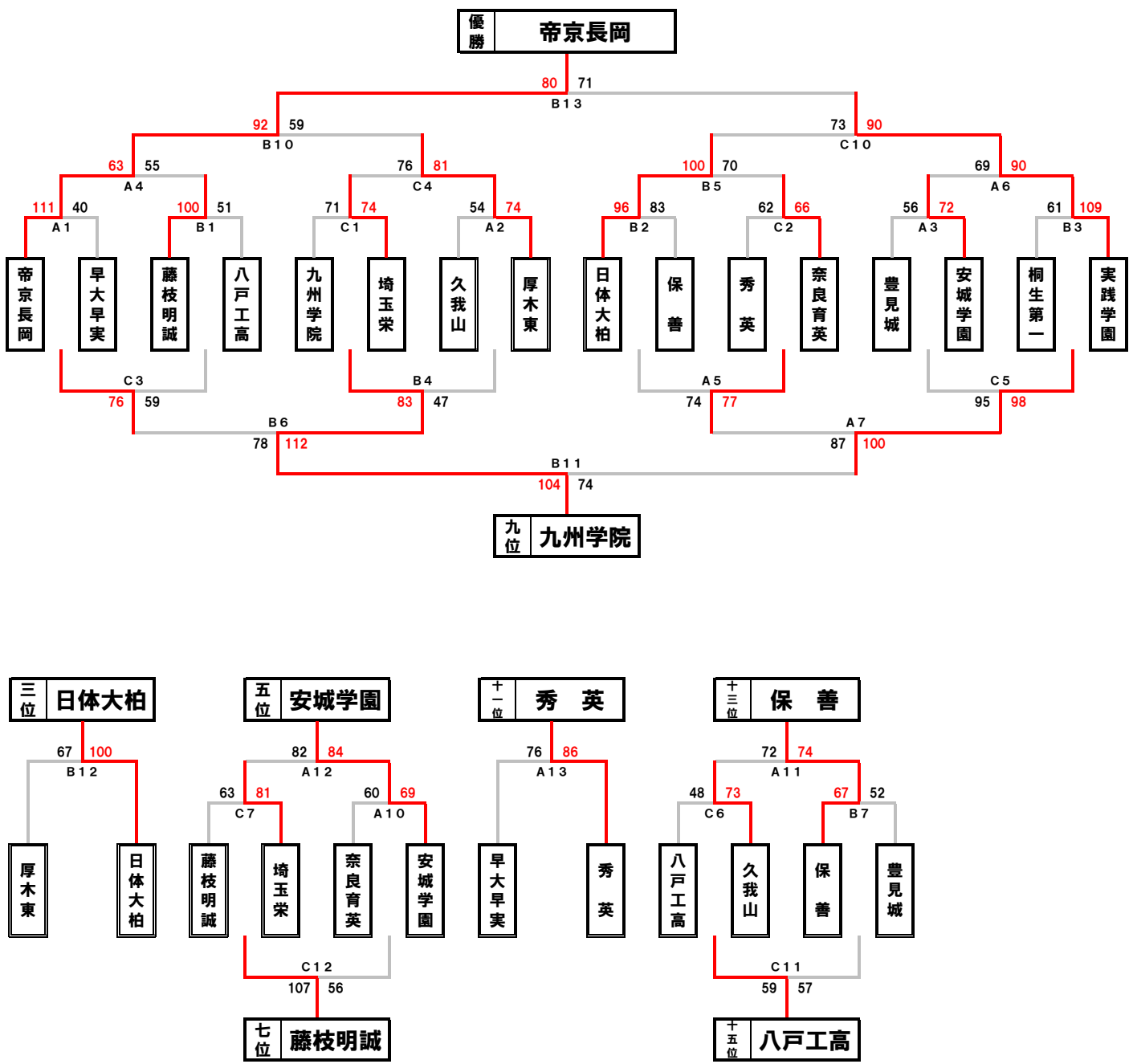


高校バスケPRESS



順位	チーム名	地域	略称
優勝	帝京長岡高等学校	新潟	帝京長岡
準優勝	実践学園高等学校	東京	実践学園
3位	日本体育大学柏高等学校	千葉	日体大柏
4位	神奈川県立厚木東高等学校	神奈川	厚木東
5位	安城学園高等学校	愛知	安城学園
6位	埼玉栄中学高等学校	埼玉	埼玉栄
7位	藤枝明誠高等学校	静岡	藤枝明誠
8位	奈良育英高等学校	奈良	奈良育英
9位	九州学院高等学校	熊本	九州学院
10位	桐生第一高等学校	群馬	桐生第一
11位	つくば秀英高等学校	茨城	秀英
12位	早稲田大学系属早稲田実業学校高等部	東京	早大早実
13位	保善高等学校	東京	保善
14位	國學院大學久我山高等学校	東京	久我山
15位	青森県立八戸工業高等学校	青森	八戸工高
16位	沖縄県立豊見城高等学校	沖縄	豊見城





優勝

帝京長岡高等学校（2年連続2回目）



準優勝

実践学園高等学校



第3位

日本体育大学柏高等学校



M V P

帝京長岡高等学校
#8 神田 龍一



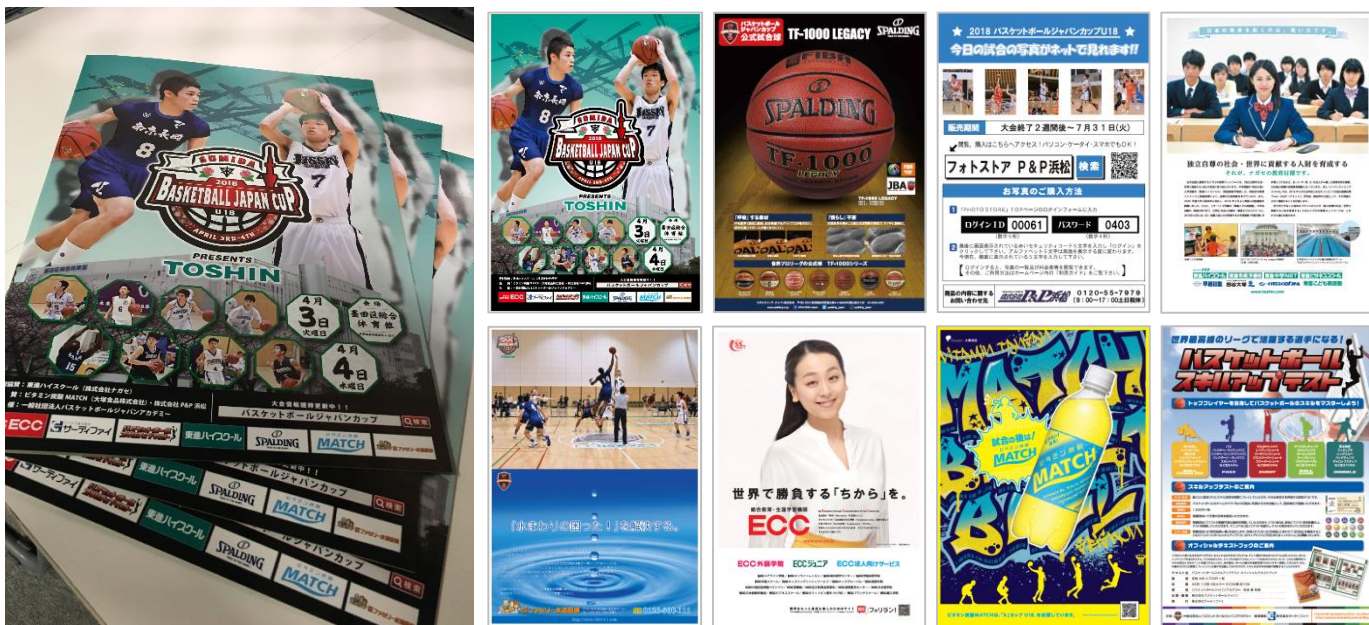
M I P

実践学園高等学校
#4 小玉 大智



■ 大会公式プログラム（制作：ピコット）

大会参加選手・スタッフ（約500名）に、今大会をご支援いただいたパートナーの広告や出場チーム全選手情報・組み合わせ・試合スケジュールを掲載した大会パンフレットを配布いたしました。



■ 大会ポスター

大会期間中、会場内に大会ポスターを掲出いたしました。



■ ゴールボードシール

特別協賛社のロゴマークと大会公式ロゴマークの入ったゴールボードシールを作成し、3面分のゴール（6基）に掲出いたしました。



■ コートシール（制作：プリンテック株式会社）

大会公式ロゴマークと、特別協賛社のロゴマークのコートシールを作成し、試合会場の3面に露出いたしました。



■ A型看板（制作：ピコット）

特別協賛社のロゴマークが入ったA型看板4枚を各コートに設置し、集合写真の撮影や表彰式の場面でも活用いたしました。



■ 徽章（制作：スズキ徽章）

大会正式名称が刻印された優勝カップやMVPトロフィーを作成しました。大会中は会場内に展示し、閉会式にて受賞者に授与いたしました。



■ Tシャツ（制作：スポルディング・ジャパン株式会社）

大会公式ロゴマークや大会名称が入った大会記念Tシャツを販売いたしました。事前の受注制作に加え、会場にて販売いたしました。チャンピオンTシャツも制作し、優勝チームに15枚贈呈いたしました。



■ 決勝戦動画

今大会の決勝戦のスターティング5紹介から試合終了までを撮影した動画を編集し、YouTubeにアップいたしました。（URL：https://www.youtube.com/watch?v=x-ww_FVmsMs）



視聴はこちらの
QRコードから！



■ サンプルング（提供：大塚食品株式会社）

会場内にサンプルングブースを設置し、大会参加選手・スタッフを対象にビタミン炭酸MATCH（270ml）を配布いたしました。



■ 副賞（提供：サンフォード株式会社）

MVP・MIPを受賞した選手に副賞として体幹の安定、バランス感覚、リカバリー能力の向上を可能にする「Color Band」を贈呈いたしました。



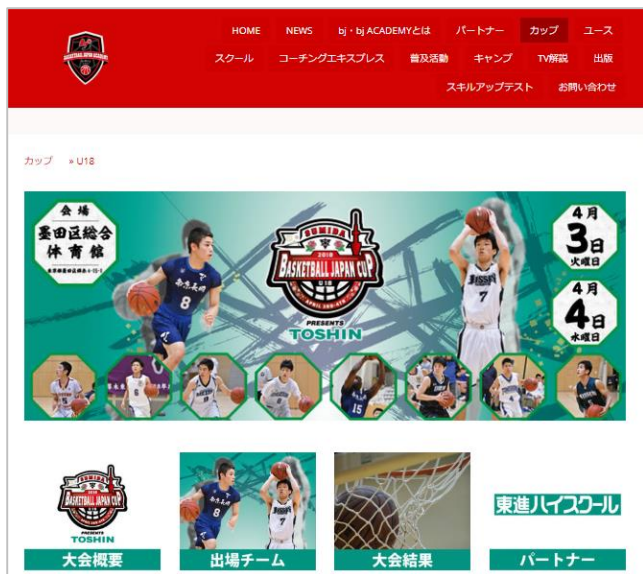
■ バナー

会場内に今大会をご支援いただいたパートナーのバナーを掲出いたしました。



■ 大会公式ホームページ

大会公式ホームページを開設し、大会情報の配信、パートナーのご紹介、出場チームの紹介などを行いました。（URL：https://www.bj-academy.com/bjcup/u-18/）



■ 総PV

約38,000！

■ 1日平均PV（大会期間中）

約10,000！

※ PV（ページビュー）・・・WEBサイトのアクセス数単位

大会パートナーのご紹介をはじめ、出場全チームの紹介や大会記念グッズの情報などを配信し、たくさんの方々にアクセスいただきました。

■ 高校バスケPRESS（協力：株式会社allfuz）

全国の高校バスケットボール専門WEBメディア『高校バスケPRESS』に本大会の特集ページを組んでいただきました。（URL：https://www.hs-basketpress.com/index.php/154/2018-jc）



「高校バスケPRESS」は、夢をかなえるために、熱く青春をかけて目標に向かっていく高校生に特化した情報を発信し、未来の日本を背負うアスリートたちとそれを支えるすべての人たちを応援する専門Webメディアです。一部高校以外のバスケットボール界の継続的な発展と更なるスポーツ文化の構築、スポーツとエンターテインメントの融合等を目指し、皆様と一緒に作り上げる有益な専門Webメディアです。



■ 大会公式SNS

Facebookやtwitterにて大会の告知や、試合速報、会場の様子などをリアルタイムで配信いたしました。



Facebook

【<https://www.facebook.com/BASKETBALLJAPANCUP/>】



■ フォロワー

約1,100!

■ 総リーチ

約13,500!

■ いいね

約350!

※リーチ…

投稿した際に、その投稿（コンテンツ）を見た人の数



twitter

【@bj_ACADEMY】



■ フォロワー

約3,400!

■ リツイート

約500!

■ いいね

約1,700!

■ サンフォード株式会社

出場全16チームを4つのグループに分け、大会初日にサブアリーナにて「AXF（アクセフ）」の講習会を実施しました。



AXFは株式会社テイコク製薬社とサンフォード株式会社の共同開発により生まれたあらゆるアクティビティに必要な体幹や身体のバランスを整える、今までにないハイパフォーマンスギアです。

AXF製品の繊維には集積機能性ミネラル結晶体（IFMC.）が含まれており、装着することで、体幹の安定、バランス感覚の向上、リカバリー向上を可能にしました。

講習会では「AXF（アクセフ）」の商品説明や実際の商品を使用した実演等を行い、今大会に参加した選手へのPRを行いました。



会場内にはサンフォード株式会社の展示ブースも設置いたしました。

ブースでは各商品の展示や、装着によるパフォーマンスの向上を体感することが出来る背筋力計や握力計も用意し、参加した高校生が楽しみながら商品を知ることの出来る内容になっておりました。



■ 専門学校 日本スクールオブビジネス

大会会場の近隣に校舎を置く専門学校日本スクールオブビジネスの講師、生徒の方々にボランティアとしてご協力いただきました。

スポーツトレーナーコースやスポーツビジネスコース、データアナリストコースなど将来スポーツ業界での就職を目指す生徒たちに大会の運営として受付の補助やトレーナーブースでの実技講習、試合の運営などさまざまな業務をお手伝いいただきました。

専門学校 日本スクールオブビジネス

スポーツ、ホテル、トラベル、鉄道・交通、流通・販売、ITビジネス、好きなことが見つかる多彩なコースを設置している専門学校。
資格・就職・公務員・情報処理で毎年高い合格実績を残しています。

当日は合計46名の生徒に大会運営をお手伝いいただきました。

- ・スポーツトレーナーコース 15名（錦糸町キャンパス12名、杉並キャンパス 3名）
- ・スポーツビジネスコース 25名（錦糸町キャンパス14名、杉並キャンパス11名）
- ・データアナリストコース 6名（錦糸町キャンパス 6名）



出場チーム（1／2）

青森県立八戸工業高等学校



青 森

帝京長岡高等学校



新 潟

桐生第一高等学校



群 馬

つくば秀英高等学校



茨 城

日本体育大学柏高等学校



千 葉

埼玉栄高等学校



埼 玉

保善高等学校



東 京

國學院大學久我山高等学校



東 京

出場チーム（2／2）

早稲田大学系属早稲田実業学校高等部



実践学園高等学校



神奈川県立厚木東高等学校



藤枝明誠高等学校



安城学園高等学校



奈良育英高等学校



九州学院高等学校

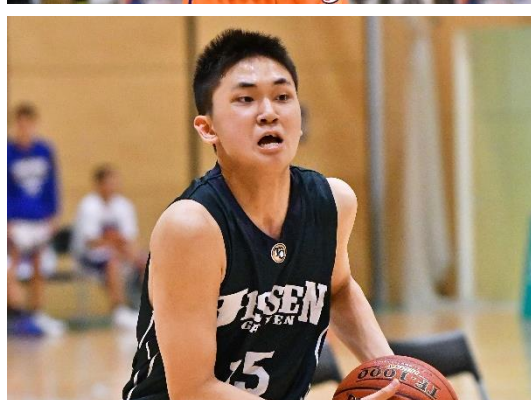
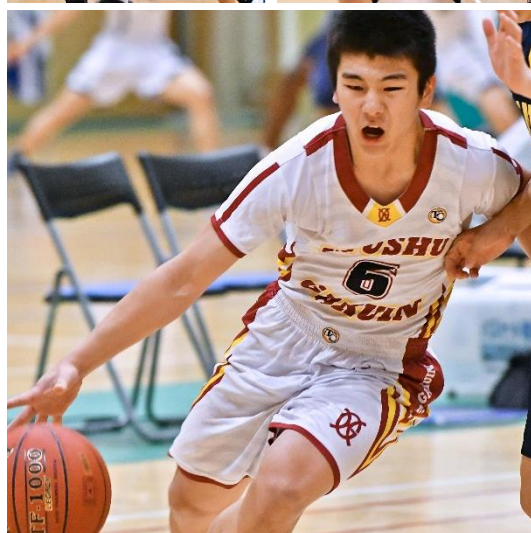
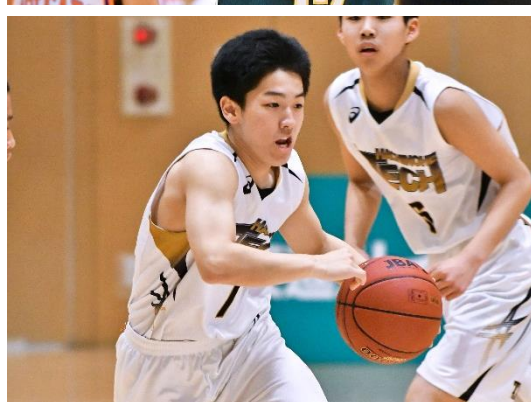


沖縄県立豊見城高等学校

















世界最高峰のリーグで活躍する選手を育てる。



<http://www.bj-academy.com>